

小説を、心の栄養に。

紙で刊行する新文芸誌

GOAT

「羊」



# 次号の「GOAT」第4号は 6月3日発売決定！

ジャンルを超えた作家たちが寄稿する

大特集は『食』



★「食」に関連のある広告主様などございましたら、  
何なりとご連絡下さい。※食と関連なくてもお待ちしております！

●編集特集では、恒例となった加藤シゲアキさんが選考委員を務める  
「GOAT×monogatory.com文学賞」の発表も行います。

<https://dps.shogakukan.co.jp/goat>

刊行形態	不定期刊
次号発売日	2026年6月3日発売予定
予価	510円（本体464円）
判型	A5判
創刊	2024年11月27日
発行部数	13万部



GOAT編集長  
三橋 薫

紙で刊行する新文芸誌「GOAT」は、

「自分たちが心の底から読みたい、みんなに読んでほしい小説を集めた文芸誌を作りたい」という編集部の思いから誕生しました。

誌名の由来は、紙を愛してやまない《ヤギ》と、《Greatest Of All Time（＝史上最高の）》の頭文字から。

「かつてない紙の文芸誌を作りたい」という気持ちを込めています。

エンタメや純文学といった線引きは一切なしで、

もっと小説をカジュアルに。

心の栄養になるような、ただ純粹に「面白い！」と思ってもらえるような小説をお届けしていきます。

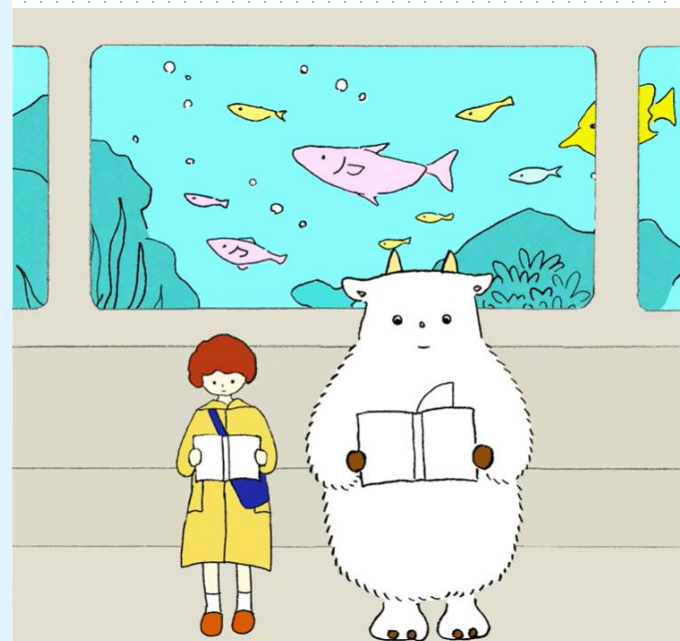
また、新たな読者と出会うため、紙の本にアクセス出来ない読書困難者に向け、電子書籍の配信やテキストデータの提供、オーディオブックでの配信などを進めていったり（読書バリアフリー）、小説界にとどまらないクリエイターの発掘にも積極的にGo at（＝取り組む）していきます。

小説の新たな可能性を探っていきましょう。

ページをめくれば

世界が広がる。

小説を、心の栄養に。



# 主な読者層・発行部数



毎号恒例で加藤シゲアキさん、藤ヶ谷太輔さんなどの起用もあり、女性から多くの支持を集めています。また、年齢別ではおもに20代～50代が中心読者となっており、他社の文芸誌にはない、文学を愛する活動的な幅広い層に、発行ごとに購読されています。

## 創刊号 2024年11月発売



紙145,500部 + 電子4,600DL  
累計15万100部

## 第2号 2025年6月発売



紙144,800部 + 電子4,200DL  
累計14万9,000部

## 第3号 2025年12月発売

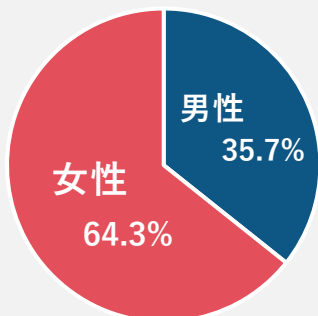


紙130,000部 + 電子1,000DL  
累計13万1,000部

**TOTAL 43万100部！！**

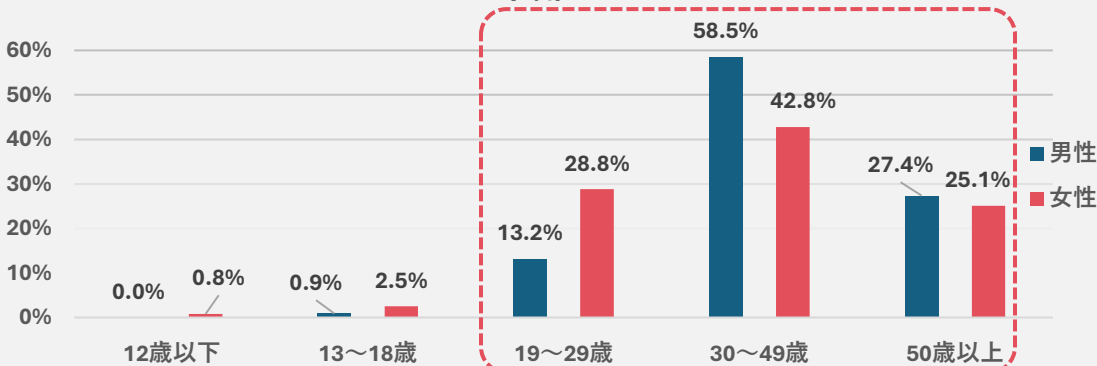
文芸誌界限では珍しい驚異の発行部数をたたき出しています！！

### 性別



女性が約 6 割

### 年齢



20代は女性による圧倒的な支持、30～40代が最も多く、50代以上にも幅広く読まれています。

# リサイクル、サステナブルな「GOAT」の方向性に沿った

## 過去のタイアップ事例



『GOAT』のマスコットキャラクター「ゴートくん」。  
素朴でゆるゆるとした姿が愛らしく、読者に大人気。そんな「ゴートくん」を起用した  
イラストタイアップは、ちょっとした箸休めとして多くの読者に届きました。



### エプソン販売株式会社様

新たな紙の可能性を探る旅②  
**ゴートくんがゆく！** 小学館「再生紙工房」編

小学館が編集部から出た古紙を回収し、社内で新たな再生紙を製造している……そんな噂を聞きつけたゴートくんが、小学館本社から徒歩3分の再生紙工房にやってきました！

これがPaperLabだ！

3 再生紙が完成！

投げ込みチラシ  
オリジナルノート  
再び印刷へ  
環境に配慮した複合機

2 PaperLabに通す

PaperLab(ペーパーラボ)は、エプソンが2016年に開発した使用済みの古紙を原料として、新たな紙を生成する乾式パルプ製造設備です。環境保全はもたらすこと、再生サイクルが社内で完結するので、徹底管理にも役立っています。

1 古紙を回収する

編集部からコピー用紙を回収し、明らかに汚れている紙を仕分けします。ホコリなども除去、分別した古紙はその場で新たな紙に生まれ変わります。

ドネドネ…  
(うまくいくかな)

今、GOATでは、作家たちの道楽サインを掲載したペーパーを作り、本誌にはさんでいます。(初版のみ)

PR  
協力/エプソン販売株式会社

[PaperLab製品] [スマートページ製品] [環境共創の取組]

エプソン販売の「Paper Lab」は古紙から再生紙を作る乾式製紙機。比較的小さなスペースに設置可能で、事業所単位での導入も進んでいます。小学館にも導入されており、その再生紙は『GOAT』のチラシなどでも使用されています。その再生紙作成過程を紙が大好きな「ゴートくん」に体験してもらうタイアップを実施しました。

### 全国農業協同組合連合会様

新たな紙の可能性を探る旅①  
**ゴートくんがゆく！** Rems ペーパー編

企業の加工・製造過程で余ったもの(端材)を原料として、大王製紙が新たな紙をつくっている……そんな噂を聞きつけ、ゴートくんが向かった先は、田んぼでした。

私たちが農業にならぶお米。それは収穫した稲わらを乾燥させ、もみ殻を取り除き(玄米)、さらに精製されることで食糧となります。その過程で大量に出るもみ殻の一部は、農業者に頼んで処分するしもなく、農家の悩みのひとつでした。もみ殻の有効利用を考え「JA全農は、このたび大王製紙に紙の原料として提供しました。

もみ殻が紙に？

もみ殻は、大王製紙の工場で紙の原料となるパルプと混ぜ合わせられ、さまざまな工程を経て、新たな紙として生まれ変わります。こうして新たな紙は、本紙、新聞、その他、さまざまな種類の紙製品として使われています。

今回、「愛と再生」特集に使われたのは、まさにJA全農と大王製紙のコラボによって生まれたRemsスタンダードFSです。紙のエコサイクルは新たな時代へ……『GOAT』もサステナブルな社会を担っています。

Rems  
全農  
JA全農

大王製紙とJA全農のコラボによって生まれた紙である「Rems」。廃棄されることの多いもみ殻を紙の原料として有効利用し、パルプに混ぜて作られたものです。その製造過程を「ゴートくん」起用のイラストを使い、わかりやすく解説。その紙は実際に『GOAT』創刊号でも使用され、サステナブルな社会を目指す広告主さまのイメージアップに繋がりました。



# 広告メニュー



スペース	掲載料金（円）	原稿寸法と形態 （天地×左右mm）	申込〆切	校了
表4	500,000	157×148	発売日の 80日前	発売日の 30日前
表2	400,000	210×148	発売日の 50日前	
表3	400,000	210×148		
4C2P タイアップ	1,500,000	見開き	発売日の 90日前目安	
1C2P タイアップ	1,000,000			
1C3P タイアップ	1,500,000	見開き起こし片起こし いずれも可		

※表2・表3につきましては、重要な文字、絵柄は、天地各5mm 左右各5mm（ただし、ノド側は7mm）  
入ってくることはないよう作成いただきますようお願いいたします

## お問い合わせ



小学館 メディアビジネス局 吉田 圭一郎

☎ 03-3230-5364

✉ yoshi116@mail.shogakukan.co.jp



※小説家起用タイアップにつきましては、担当までご相談ください（別途、起用料がかかります）

「GOAT Winter2026」本日発売！！  
 今回の共通テーマは「美」！！  
 お店では創刊号から引き続き破格の510円（ゴートだけに）！  
 写真の録画製作版が作製したゴート君が目印です！ぜひ、お買い求めくださいませ。  
 #GOAT #ゴート

『GOAT Winter2026』  
 追加がどっんと入荷しました。  
 今回の特集は『美』☆  
 この内容で510円とは驚きです！  
 1号と2号も今なら在庫ございます。  
 年末年始はぜひGOATを楽しみましょう☆

『GOAT Winter 2026』  
 小学館の『GOAT Winter2026』  
 追加がどっんと入荷しました。  
 今回の特集は『美』☆  
 この内容で510円とは驚きです！  
 1号と2号も今なら在庫ございます。  
 年末年始はぜひGOATを楽しみましょう☆

文芸誌GOATの特設コーナーが出来ました☆  
 今なら1号、2号もたくさんあります☆  
 今井書店出雲店の新人（新やぎ？）のGOAT担当のゴートくんも売り場でお仕事中です☆  
 こんなに豪華な文芸誌が510円だなんて！



#ゴート #GOAT



#GOAT #ゴート



今話題の本として、  
 全国の書店でSNSでの拡散や  
 ブース展開もしていただいて  
 います！



ありがとうございます。

さらに！！

文芸誌としては  
 異例の注目を集め、  
 数々のメディアにも登場！

12月9日に日本経済新聞社が発表した「2025年日経M」ヒット商品番付」にも選ばれ、文芸誌としては異例の注目を集めています。  
 TBS「THE TIME,」（12/23）、テレビ朝日「グッド！モーニング」（12/10）、BSテレビ東京「あの本、読みました？」（11/10）、などテレビ番組での紹介も話題に。  
 「あの本～」に出演した作家・朝井リョウさんには、「GOAT」の魅力について「質は下げずにハードルを下げている文芸誌」と語っていただきました。



【雑誌】オススメ  
 #GOAT winter2026  
 3号の特集は美☆装丁も綺麗なグラデーション☆対談も豪華な顔ぶれが並ぶ一冊で何度も楽しめる！  
 今なら、1号（愛）2号（悪）meetsも揃っていますので、ぜひお立ち寄りください☆  
 #小学館 #ゴート



今号も豪華な  
 対談も豪華な顔ぶれが並ぶ一冊で何度も楽しめる！  
 今なら、1号（愛）2号（悪）meetsも揃っていますので、ぜひお立ち寄りください☆  
 #ゴート #GOAT  
 文芸誌の棚

